

## 第3学年体育科学習指導案

東温市立北吉井小学校

T1 権田 瑛 (体育専科)

T2 橋崎 友衣子 (学級担任)

1 日時 12月1日(金) 5校時 13:30~14:15

2 場所 体育館

3 単元名 表現「からだで絵日記」

4 単元目標

- 表現の楽しさや喜びに触れ、その行い方を知るとともに、身近な生活などの題材から主な特徴や感じを捉え、表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ることができるようにする。 【知識及び技能】
- 自己の能力に適した課題を見付け、題材の特徴を捉えた踊り方や交流の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】
- 表現運動に進んで取り組み、誰とでも仲よく踊ったり、友達の動きや考えを認めたり、場の安全に気を付けたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】

5 指導観

(1) 子どもについて

本学級の子ども(男子18名、女子17名、計35名)は、体育科の授業において、自身の技能を高めようと努力したり、友達と協力したりと、進んで活動している。1年生を迎える会や運動会でのダンス練習では、休み時間にも曲をかけて練習に取り組む子どもの姿がよく見られた。今月の歌「手のひらを太陽に」の振付をすると、歌いながら踊り、歌詞に出てくる虫を自由に表現している。このように、日頃から表現活動を楽しんでいる子どもが多く、その様子は体育学習に関する事前アンケートの結果にも表れている。「表現(ダンス)の授業は好きですか。」の問いに対して、約6割の子どもが肯定的な回答をした。その理由として、「友達と一緒に踊れる」「リズムに合わせるのが楽しい」「難しいダンスができると嬉しい」「笑顔になれる」などが挙げられた。また、「友達と協力しながら、体を動かすことは好きですか。」の問いに対しても、8割以上の子どもが肯定的な回答をした。しかし、「なりきるのは苦手」「表現の仕方が分からない」「間違えたりずれたりするのが恥ずかしい」などの理由から、表現活動に苦手意識をもつ子どもも一定数いる。このことから、友達と協力しながら体を動かすことを好む子どもが多いという実態を踏まえて、本単元では友達とのつながりを意識しながら、自由な発想で表現する楽しさを味わわせたい。

(2) 教材について

表現運動は、自己の心身を解放して、イメージやリズムの世界に没入してなりきって踊ることが楽しい運動である。また、互いのよさを生かし合い、友達と交流して踊る楽しさや喜びに触れることのできる運動でもある。中学年の表現運動は、「表現」及び「リズムダンス」で構成されている。本単元は「表現」に位置付けられているが、心と体をほぐす運動としてリズムダンスも取り入れる。

本単元では、身近な生活場面を取り上げることで、子どもが動きの特徴を捉えやすくなり、多様な感じの動きを含む題材となることを期待したい。例えば、家での洗濯や行事などの場面はイメージがしやすく、動きを創造しやすいものとする。子ども同士がイメージを共有し、一体感を感じながら表現運動に取り組むことは、表現したい感じを誇張したり、変化を付けたりしながらイメージの世界に没入することにつながる。そのことによって、「みる」立場に立った子どもは、友達がどのように特徴を捉えて表現しようとしているかを理解しやすくなる。

(3) 指導について

単元を通して、授業の導入時に心と体をほぐす運動を行う。子どもが楽しく踊れるように、また、表現運動に苦手な子どもが少しでも安心して運動できるように、慣れ親しんだ曲を使用する。教師や友達の動きを真似したり、複数人で踊ったりして人との関わりを楽しみながら、徐々に子どもの心と体をほぐしていくこ

とに加え、主となる表現運動につながるような動きも取り入れる。

「表現」では、「からだで絵日記」と題して、自分の生活場面を表現させる。子どもが互いに表現を見せ合い、フィードバックを行う時間を積極的に取りながら活動を進める。第1時では、教師の体験を基に表現運動を行う。動きの大きさや人数の変化を意識させやすいテーマとして「波」を扱い、今後の活動で活用できるように様々な表現方法を行えるようにする。表したい感じを、動きの質感や形状の変化を付けて誇張したり、複数人で表現したりして学習を進めたい。第2時以降は、子どもの日記を参考にして、テーマを決めて表現運動を行う。テーマに沿って教師が用意したイメージサイコロや動画、音を基に表現方法を考える。例えば、餅つきというテーマであれば、つかれたりこねられたりしている餅の様子を表現する。友達と一緒に رفتり見せ合ったりしながら、よい動きを伝え合えるようにしたい。第4時までには、身に付けさせたい動きがしやすいようにテーマを変えつつ、同じ流れで学習を行う。このように、表現方法を増やしながらか、様々な方法で質感の変化を表現できるようにしたい。

また、単元の最終にどのような表現をするのか話し合い、目的意識をもたせたい。単元の最終の活動内容は、子どもと話し合いながら決める。発表会形式やタブレットPCの録画機能を使った作品づくりをしたり、題材を自分たちで考えて表現運動をしたりするなど、子どもが学習したことを生かして主体的に活動できる場を設定したい。子どもの思いや願いに応じて、小道具や背景などの使用や製作も視野に入れたい。その際、体を動かすことだけでなく、運動の場づくりや必要なものを協力して準備していくことなどもスポーツを楽しむことにつながることを伝え、スポーツへの多様な関わり方に触れる。

また、指導に当たっては、第3学年及び第4学年での2年間で実施する表現運動における指導事項について下記のように計画し、実施と評価を行っていくものとする。

	指導事項	表現(3年) からだで絵日記					表現(4年) そわい探検隊					リズムダンス(3年)					リズムダンス(4年)				
		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
知識及び技能	表現運動の行い方を知る	●					●					●					●				
技能表現	題材の主な特徴を捉える		○		○			○		○											
	動きの質感や形状の変化を付けて誇張した動きをする		○	○	○	●		○	○	○	○										
	二人で対応する動きを繰り返す	○	○	○				○	●												
	表したい感じをひと流れて即興的に踊る			○	●	○			○	○	○										
技能リズムダンス	ロックやサンバなどのリズム(後打ちやシンクォーション)の特徴を捉える			※				※				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	へそを中心にリズムに乗って全身で弾んで踊る	※						※	※				●					●			
	弾動きやねじる・回る動きなどの変化を付けて踊る		※	※				※	※						○	○				○	○
	友達と関わり合って、手をつなぐたり、くぐりぬけたりして踊る			※	※				※					●					●		
思考力、判断力、表現力等	自己の能力に応じた課題を見付ける			●					●				●					●			
	題材やリズムの特徴を捉えた踊り方や交流の仕方を工夫する		○	○	○	●		○	○	○				●					●		
	課題解決のために考えたことを友達に伝える		○	●	○	○		○		○	○				○	○				○	○
学びに向かう力、人間性等	表現運動に集中して取り組む	●	○	○			●					●							●		
	誰とでも仲よく活動する	○	●	○	○	○		○	○	○				●							●
	場の設定や用具の片付けなどを友達と一緒に行う		○		●	○				○	○		○		○		○				○
	友達の動きや、楽しく踊るための友達の考えを認める				○	●				○	○			●					●		
	周囲の安全を確かめて踊る				●	○			○	○			○		○			○	○	○	

●重点指導機会 ○複数回での指導機会 ※評価対象とせず指導する機会

6 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 表現運動の行い方を理解している。</li> <li>○ 身近な生活などの題材から、主な特徴や感じを捉えることができる。</li> <li>○ 表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自己の能力に適した課題を見つけ、題材の特徴を捉えた踊り方や交流の仕方を工夫している。</li> <li>○ 課題解決のために考えたことを友達に伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 表現運動に進んで取り組もうとしている。</li> <li>○ 誰とでも仲よく踊ろうとしている。</li> <li>○ 友達の動きや考えを認めようとしている。</li> <li>○ 場の安全に気を付けている。</li> </ul>

7 単元の指導計画及び評価計画

時	子どもの活動	指導上の留意点	評価規準（評価方法）
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ オリエンテーションを行う。</li> <li>○ 心と体をほぐす。</li> </ul> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>どうすれば「波」を表現できるのだろう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 表現「からだで絵日記」を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「波」というテーマから浮かべるイメージを出し合い、思い付くままに踊る。</li> </ul> </li> </ul> <p>【動きの大きさや人数の変化を意識させる】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもが楽しく活動が行えるよう、称揚の声を多く掛ける。</li> <li>○ 運動会で踊った曲など、踊りやすい曲を使用することで、表現運動の苦手な子どもが踊れるようにする。</li> <li>○ 表現の仕方を言葉でまとめたカードを作る（表現カード）。</li> <li>○ 次時の参考になるようなイメージサイコロを準備しておく。</li> <li>○ 教師も一緒に表現を楽しむ中で、表現方法のヒントを与える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 表現運動の行い方を理解している。 &lt;知・技&gt;（観察）</li> <li>○ 表現運動に進んで取り組もうとしている。 &lt;態&gt;（観察）</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 心と体をほぐす。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ リズムダンスを行う。</li> </ul> </li> </ul> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>○○（正月）を表現するには、どうすればよいだろう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 表現「からだで絵日記」を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ イメージサイコロを使って即興的に踊る。</li> <li>・ よい動きを見付け、友達と伝え合う。</li> </ul> </li> </ul> <p>【動きの速さを意識させる】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 体を上下に使って表現できるように見本を見せたり、声掛けをしたりする。</li> <li>○ 題材の特徴の捉え方をみんなで考える場を設ける。</li> <li>○ 動きの誇張や変化の付け方のヒントとなる動きづくりや言葉掛けを行う（硬く・柔らかく、大きく・小さく、繰り返す、数の増減など）。</li> <li>○ 振り返りで、動きのポイントを共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 誰とでも仲よく踊ろうとしている。 &lt;態&gt;（観察）</li> <li>○ 身近な生活などの題材から主な特徴や感じを捉えることができる。 &lt;知・技&gt;（観察・ワークシート）</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 心と体をほぐす。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ リズムダンスを行う。</li> </ul> </li> </ul> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>○○（洗濯）を表現するには、どうすればよいだろう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 見本を見せたり、声掛けをしたりすることで、体を大きく使って表現できるようにさせる。</li> <li>○ 友達の真似をしながら、即興的に表現できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 表現運動に進んで取り組もうとしている。 &lt;態&gt;（観察）</li> <li>○ 課題解決のために考えたことを友達に伝えている。 &lt;思・判・表&gt;（観察）</li> </ul>

	<p>○ 表現「からだで絵日記」を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ イメージサイコロを使って即興的に踊る。</li> <li>・ よい動きを見付け、友達と伝え合う。</li> </ul> <p>【表現したいものの質感を意識させる】</p>	<p>○ ペアで相手の動きに対応しながら動きに変化をつけたり、感じの異なる動きを意識したりして、ひと流れの動きにして踊ることができるようにする。</p> <p>○ グループに分かれて見せ合い、友達のよい動きを見付けることができるようにする。</p>	<p>○ 題材の特徴を知り、自己の能力に合った題材を選んでいく。 &lt;思・判・表&gt; (観察)</p>
4 (本時)	<p>○ 心と体をほぐす。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ リズムダンスを行う。</li> </ul> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>○○ (花火) を表現するには、どうすればよいだろう。</p> </div> <p>○ 表現「からだで絵日記」を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ イメージサイコロを使って即興的に踊る。</li> <li>・ よい動きを見付け、友達と伝え合う。</li> </ul> <p>【繰り返しやリズムの変化を意識させる】</p>	<p>○ リズムの変化を意識して表現できるように見本を見せたり、声掛けをしたりする。</p> <p>○ 教師や友達の真似をしながら、即興的に表現できるようにする。</p> <p>○ 他のグループの表現を見る際のポイントを確認する (人数の変化や動き方など)。</p> <p>○ 伝え合う場面で、子どもが表現に込めた思いや意図に触れさせる。</p>	<p>○ 表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ることができる。 &lt;知・技&gt; (観察)</p> <p>○ 場の安全に気を付けて、表現活動に取り組んでいる。</p> <p style="text-align: right;">&lt;態&gt; (観察)</p>
5	<p>○ 心と体をほぐす。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ リズムダンスを行う。</li> </ul> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>まとめよう。</p> </div> <p>○ 「からだで絵日記」を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全グループの表現を見て、感想を伝え合う。</li> </ul> <p>○ 単元を通しての、自分の動きの変化を振り返る。</p>	<p>○ これまでの学習を意識させて、リズムダンスを楽しめるように声掛けを行う。</p> <p>○ これまで行ってきた表現運動の題材を活用して、動きを見せ合ったり、よい動きを見つけ合ったりさせる。</p>	<p>○ 題材やリズムの特徴を捉えた踊り方や交流の仕方を工夫している。</p> <p style="text-align: right;">&lt;思・判・表&gt; (観察)</p> <p>○ 友達の動きや考えを認めようとしている。</p> <p style="text-align: right;">&lt;態&gt; (観察・ワークシート)</p>

8 本時の指導（第4時）

(1) 目標

○表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ることができる。

【知識及び技能】

○場の安全に気を付けている。

【学びに向かう力、人間性等】

(2) 準備物

○ タブレットPC スピーカー ホワイトボード イメージサイコロ

(3) 展開

学習活動	○教師の発問 ・ 子どもの思考の流れ	○ 教師の働き掛け		<input type="checkbox"/> 指導上の留意点 <input checked="" type="checkbox"/> 苦手な子ども・意欲的でない子どもへの支援・配慮 <input checked="" type="checkbox"/> 評価規準 (方法) 【観点】
		T1 体育専科	T2 学級担任	
1 準備運動 曲に合わせて、楽しく踊る。 リズムダンスを行う。	○ 今日はどのように踊ってみたいですか。 ・ もっと大きく踊ってみたい。 ・ 友達の動きを真似したい。	○ 体やリズム、空間の工夫が体験できるようにする。 ○ 踊り方を助言したり一緒に動いたりする。 ○ 面白い動きをしている子どもを見付けて、模倣させる。		<input type="checkbox"/> 子どもが踊ったことのある曲を使用する。 <input type="checkbox"/> 教師や友達の真似をし、即興的な動きを楽しみながら、主運動に向けて心と体をほぐす。
2 課題確認 (1) 前時の学習を振り返る。  (2) 課題の確認をする	○ 表現するときに工夫したのは、どんなところですか。 ・ 人数を変えたよ。 ・ 動きを速くしたよ。 ・ 場面によって動きの大きさを変えたよ。	○ 前時までの活動を振り返り、表現をよくするための工夫を確認させる。 ○ 子どもから出た表現の工夫について、ホワイトボードを使って確かめる。		<input type="checkbox"/> 表現カードで動きのポイントを掲示し、視覚的に分かるようにする。
3 課題解決 (1) イメージをつかむ。  (2) イメージサイコロを使って即興的に踊る。 ・ 表現 ・ 伝え合い	○ どんな花火を知っていますか。 ・ 手持ち花火 ・ ねずみ花火 ○ 出たテーマを表現するには、どのように動いたらよいか考えてみよう。 ・ にぎやかな様子が伝わるように速く動こう。 ・ 人数を増やしてみよう。 ・ 友達と動きを合わせてみよう。 ○ ペアグループで見せ合って、よかったところや気付いたことを伝え合いましょう。 ・ 繰り返して動いていて、手持ち花火みたいだった。	○ イメージが膨らむよう、動画や音を用意する。 ○ 動きの様子や変化に注目するように声掛けをする。 ○ 表現したいものに合わせて、動くタイミングや繰り返しを意識して表現できるように声掛けをする。 ○ 見る視点を確認する際、今日のポイントを伝える。	○ 体・リズム・空間・友達の工夫について動きながら確認する。 ○ テーマに対してイメージした事柄を問い掛け、助言したり動いたりする。	<input type="checkbox"/> テーマに合うイメージサイコロを用意する。また、表現しやすくなるよう、イメージしにくいものは画像や動画、音を用意する。 <input checked="" type="checkbox"/> 動きのイメージがしにくい子どもには、友達の動きを真似するよう声掛けしたり、教師と一緒に動いたりする。 <input type="checkbox"/> グループで見合うことで、表現方法の違いからどのような見え方になるのか問い掛け、表現を工夫しやすくする。 <input checked="" type="checkbox"/> 表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ることができる。 (観察) 【思・判・表】

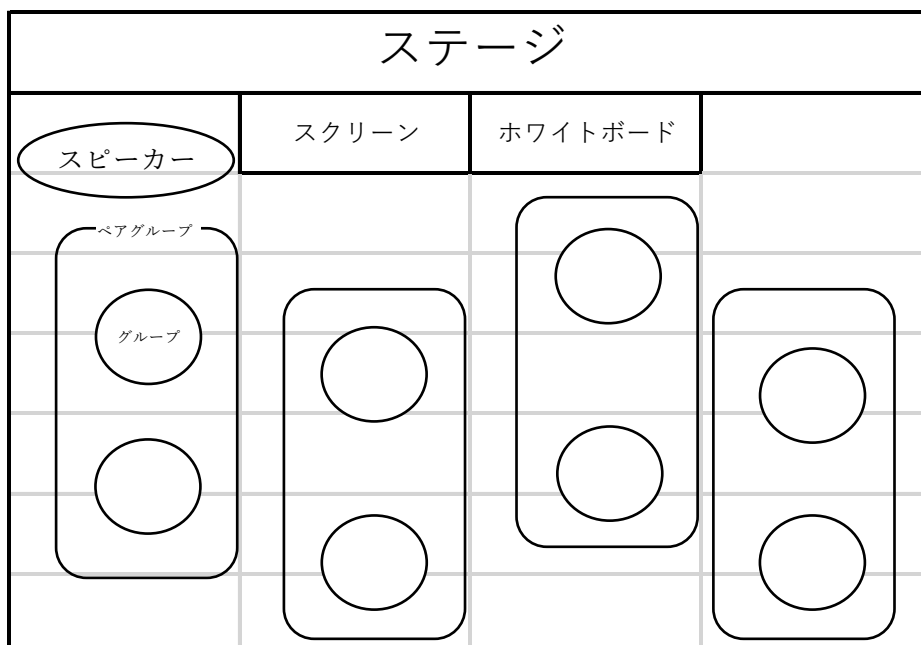
○○（花火）を表現するには、どうすればよいだろう。

<p>(3) 振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ タイミングをずらして火花を表現していた。</li> </ul> <p>○ ○○を表現するには、どんな工夫をしましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同じ動きを繰り返して表現した。</li> <li>・ 友達とタイミングを合わせたりずらしたりした。</li> </ul>	<p>○ 学習課題に対するまとめをする。</p>	<p>○ 子どもから出た表現の工夫について、ホワイトボードを使ってまとめる。</p>	
<p>4 まとめ 打ち上げ花火を表現する。 音を聞く ↓ 動画を見る ↓ 表現する</p>	<p>○ 打ち上げ花火を表現するには、どうすればよいだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ みんなで一斉に広がりよう。</li> <li>・ タイミングをずらして、たくさんの花火を表現しよう。</li> </ul>	<p>○ 音だけを聞いて、即興的に表現させる。</p> <p>○ 本時の学習で意識したことやよかったところを生かして表現しよう声掛けをする。</p>	<p>○ 子どもに見える場所で一緒に表現したり、アドバイスしたりする。</p>	<p>◎ 場の安全に気を付けて、表現活動に取り組んでいる。(観察)【主体的】</p> <p>□ 雰囲気が出るような効果音を流す。</p>
<p>5 振り返り</p>	<p>○ これからどんな活動をしていきたいですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ みんなで表現したいな。</li> <li>・ 他のグループの表現を見たいな。</li> </ul>	<p>○ まとめの活動について、子どもたちに意見を聞く。</p>		<p>□ 本時の活動を振り返るとともに、子どもからの意見を取り入れて次時の活動内容を決める。</p>

9 研究の視点

- 友達と進んで対話し、共に「分かる」「できる」喜びを感じ合える手立てが取れていたか。

10 場の設定・補助資料について



ふり返しカード「からだで絵日記」

【第1時】 3年 組 番 ( )

月 日	よくできた	ふつう	できなかった
楽しくおどれた	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1		
友だちと協力した	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1		

【感想】


【第2時】

月 日	よくできた	ふつう	できなかった
進んで表現した	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1		
友だちと協力した	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1		
表現を工夫した	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1		

【感想】


ふり返しカード「からだで絵日記」③

【第5時】 3年 組 番 ( )

月 日	よくできた	ふつう	できなかった
進んで表現した	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1		
友だちと協力した	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1		
表現を工夫した	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1		

【感想】


【第6時】

月 日	よくできた	ふつう	できなかった
進んで表現した	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1		
友だちと協力した	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1		
表現を工夫した	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1		

【感想】


ふり返しカード「からだで絵日記」②

【第3時】 3年 組 番 ( )

月 日	よくできた	ふつう	できなかった
進んで表現した	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1		
友だちと協力した	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1		
表現を工夫した	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1		

【感想】


【第4時】

月 日	よくできた	ふつう	できなかった
進んで表現した	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1		
友だちと協力した	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1		
表現を工夫した	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1		

【感想】
